

## 令和7年度 第56回香川県空手道選手権大会 実施要項

1. 名 称 令和7年度 第56回香川県空手道選手権大会
2. 主 催 香川県空手道連盟
3. 後 援 香川県教育委員会 (公財)香川県スポーツ協会  
(株)四国新聞社 西日本放送(株)  
(公財)全日本空手道連盟
4. 開催日時 令和7年9月28日(日)午前9時開会
5. 場 所 あなぶきアリーナ香川(サブアリーナ)  
香川県高松市サンポート6番11号

### 6. 競技種目

#### (1) 形競技(男子及び女子の部)

- ①. 幼児 人数制限なし
- ②. 小学1年生 人数制限なし
- ③. 小学2年生 人数制限なし
- ④. 小学3年生 人数制限なし
- ⑤. 小学4年生 人数制限なし
- ⑥. 小学5年生 人数制限なし
- ⑦. 小学6年生 人数制限なし
- ⑧. 団体(4～6年生, 3人制+補欠1) 1団体1チーム

#### (2) 組手競技(男子及び女子の部)

- ①. 幼児 人数制限なし
- ②. 小学1年生 人数制限なし
- ③. 小学2年生 人数制限なし
- ④. 小学3年生 人数制限なし
- ⑤. 小学4年生 人数制限なし
- ⑥. 小学5年生 人数制限なし
- ⑦. 小学6年生 人数制限なし
- ⑧. 団体(4～6年生, 3人制+補欠1) 1団体1チーム

## 7. 形競技の方法

規定（公財）全日本空手道連盟競技規定に準じて行う。

形競技における変更の概要と香川県空手道連盟における運用

### (1) 予選ラウンド（採点制）

予選ラウンドは、出場選手が9名以上の場合に実施する。出場人数に応じて、以下の方式で行う。

#### ①. 出場選手が9名以上24名以下の場合

出場選手を2グループに分けて第1ラウンド（採点制）を実施し、各グループの上位2名が順位決定戦に進出する。

#### ②. 出場選手が25名以上48名以下の場合

出場選手を4グループに分けて第1ラウンド（採点制）を実施する。

グループ1・2の上位4名が準決勝ラウンドのグループ1へ、グループ3・4の上位4名が準決勝ラウンドのグループ2へ進出する。

準決勝ラウンド（採点制）を実施し、各グループの上位2名が順位決定戦に進出する。

#### ③. 出場選手が8名以下の場合には予選ラウンドを行わず、順位決定戦のみを実施する。

### (2) 順位決定戦

順位決定戦は、出場人数に応じて以下の方式で実施する。

#### ①. 出場選手が8名以下の場合（採点制）

全選手による採点制で順位を決定する。予選ラウンドは行わない。

#### ②. 出場選手が9名以上の場合（フラッグ制）

予選ラウンドまたは準決勝ラウンドを通過した選手によるフラッグ制で順位を決定する。

審判5名が旗を挙げて勝者を決定し、より多くの旗を獲得した選手が勝者となる。

順位決定戦の組み合わせは以下の通りとする：

- 各グループまたは準決勝ラウンドの1位同士が決勝戦を行う。
- 2位同士が3位決定戦を行う。

### (3) 採点制における同点の場合の勝者決定方法

採点制において同点となった場合は、以下の順に比較して勝者を決定する：

#### ①. 採用された得点の最低点で比較する。

#### ②. 採用された得点の最高点で比較する。

#### ③. 上記で決着がつかない場合は、再試合（同じ形を演武）を行う。

### (4) 使用可能な形

使用できる形は、下記「表1：使用可能形一覧」に記載されたものに限る。

### (5) 帯の着用について

自前の帯（赤帯・青帯）の着用を認める。

表 1

	小学生	幼児
順位決定戦	今まで演武していない 基本形及び第 1、第 2 指定形 ただし、予選ラウンドのない種目においては、基本形とする。	基本形及び第 1、第 2 指定形 (予選と同じ形可) ただし、予選ラウンドのない種目においては、基本形とする。
予選ラウンド	基本形 同じ形を繰り返してよい	基本形 同じ形を繰り返してよい

## 8. 組手競技の方法

(1) トーナメント方式とする。試合時間は、1分30秒フルタイムとする。

勝敗は、競技時間内に6ポイント差が生じた場合、あるいは反則・棄権・失格、又は競技終了時に得点の多い選手を、同点の場合は「先取」のある選手を勝ちとする。競技終了時に同点で先取のない場合は、1本の多い選手を、それでも同数の場合は技ありの多い選手を勝ちとする。それでも勝敗が決しない場合の個人戦においては、副審4名の判定で勝敗を決する。更に4人の副審の判定が同数であれば、主審の判定により勝敗を決定する

(2) 安全具 (JKF 検定に限る)

- ※ 男子は、ニューメンホー (VI・VII)、拳サポータ (小学生用リバーシブル)、ボディプロテクター、セーフティカップ、シンガードおよびインステップガードを着用すること
- ※ 女子は、ニューメンホー (VI・VII)、拳サポータ (小学生用リバーシブル)、ボディプロテクター、シンガードおよびインステップガードを着用すること。
- ※ 自前帯 (赤・青帯) の着用を認める。
- ※ 全国大会においてはニューメンホーVIIのみの着用許可となる。

(3) 団体戦について

先鋒・中堅・大将の3人制とするが、2名でもエントリー可とし、オーダーの配置は先詰めとする)。

## 9. 参加資格について

選手は令和7年度香川県空手道連盟の会員登録を行うこと

## 10. 出場費

1種目2, 500円、(形、組手両種目出場の場合は4, 500円)

団体 1チーム5, 000円

申し込み受信後、確認メールに出場費を記載しますので、

百十四銀行 諺間支店 (普通) 0554237

【名義】香川県空手道連盟 競技運営委員会 事務担当 田中 達也

(カガワケンカラテドウレンメイキョウギウエイインカイジムタントウタカツヤ)

に9月18日(木)までに振り込んで下さい。

## 11. 申込方法

ウェブエントリーシステムを使用して申し込んでください。

令和7年9月4日（木）締め切り

以降の予定            9月6日（土）抽選会  
                          9月7日（日）組み合わせ発表（ホームページ）  
                          9月11日（木）まで、誤字脱字修正受付

## 12. スケジュール

進行予定役員・審判員・競技委員集合            8時00分

審判員会議            8時30分

開 会 式            9時00分

午前の部競技開始 9時15分

午後の部競技開始 13時00分

閉 会 式            17時00分

午前の部では、形競技を、午後の部では組手競技を予定しています。

## 13. 傷害事故について

大会傷害保険に加入していますが、対象内の事故補償となります。

選手は、スポーツ安全保険に加入した上で、出場してください。

健康保険証（コピー可）を持参して下さい。

## 14. その他

(1) 形競技小学生の部（個人・団体）および組手競技小学生の部（個人）は、第5回全日本少年少女空手道選抜大会の香川県予選を兼ねている。（大会終了後、出場意思を確認します。）

(2) 優勝者・準優勝者及び三位入賞者には、賞状及び記念品を贈呈する。

(3) 氏名を明記したゼッケンを背中につけること。

(4) 第5回全日本少年少女空手道選抜大会出場者は、公認級位・段位登録が必須

(5) 本大会では、団体戦の決勝戦のみ監督・コーチを認めます。

※県連登録者で県審判資格以上の有資格者に限る

ゼッケンについて(幼児・小学生)

